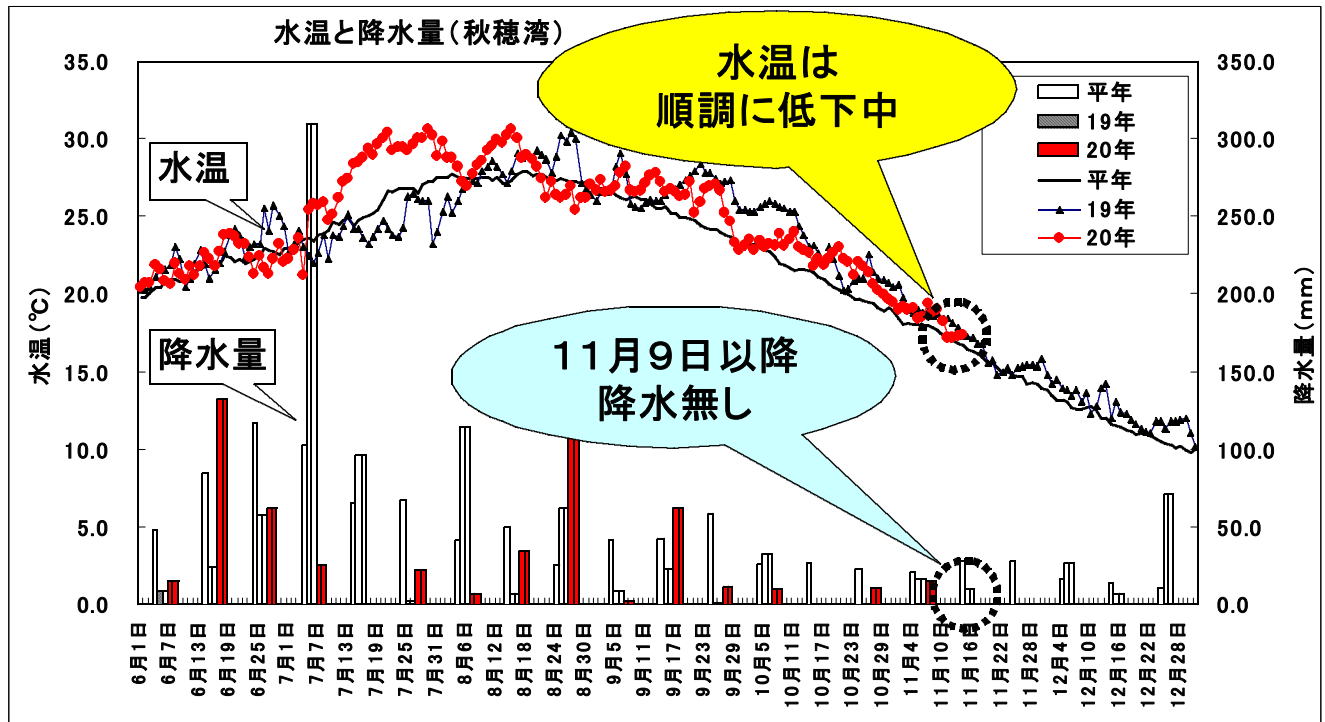


1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

日中はまだ暖かい日が続いていますが、水温は順調に低下中です。11月14日の秋穂湾の水温は17.4℃です。各漁場の11月13日の水温は下関地区16.1~17.4℃、宇部地区で16.0~18.7℃、防府地区19.5℃となっています。11月9日以降、降水は記録されていません。



(2) 栄養塩

地区	DIN	PO ₄ -P
下関地区	平均104.8ガンマ(低93.4~高116.2ガンマ) 平年比83%、前年比91%	平均16.8ガンマ(低16.1~高17.4ガンマ) 平年比113%、前年比82%
宇部地区	平均36.0ガンマ(低16.7~高119.6ガンマ) 平年比54%、前年比89%	平均11.7ガンマ(低9.9~高18.3ガンマ) 平年比118%、前年比141%
防府地区	平均40.9ガンマ(低29.9~高51.9ガンマ) 平年比84%、前年比72%	平均9.3ガンマ(低8.7~高9.9ガンマ) 平年比94%、前年比82%

※宇部地区では著しくかけ離れた測定値を平均値から除外してあります。

2 養殖状況

各地区で本張りが開始されました。

- 〈王喜地区〉12日までに単張りを終了。概ね順調で葉長は現在3cm。20日以降に摘採予定。
- 〈高泊地区〉在来種は育苗後に全て入庫済み。20日頃の出庫を予定。タンチサイは2回目の摘採を終了、伸び足はやや遅くなった感はあるが、色調は良好。近日中に3回目の摘採を開始する。珪藻の付着が激しい。
- 〈宇部地区〉13日頃から順次単張りを開始した。伸び足、色調ともに良く、現在葉長5cm。活性処理でアオノリはほぼ消滅。枠により差があるが概ね順調。
- 〈藤曲浦地区〉委託網は5枚重ねで育苗中。近日中に単張りの予定。地種の伸び足は良好で、アオノリも消滅。
- 〈防府地区〉大潮に入り色が出た。地種、委託網ともに現在入庫中。海況を見ながら出庫日を検討。

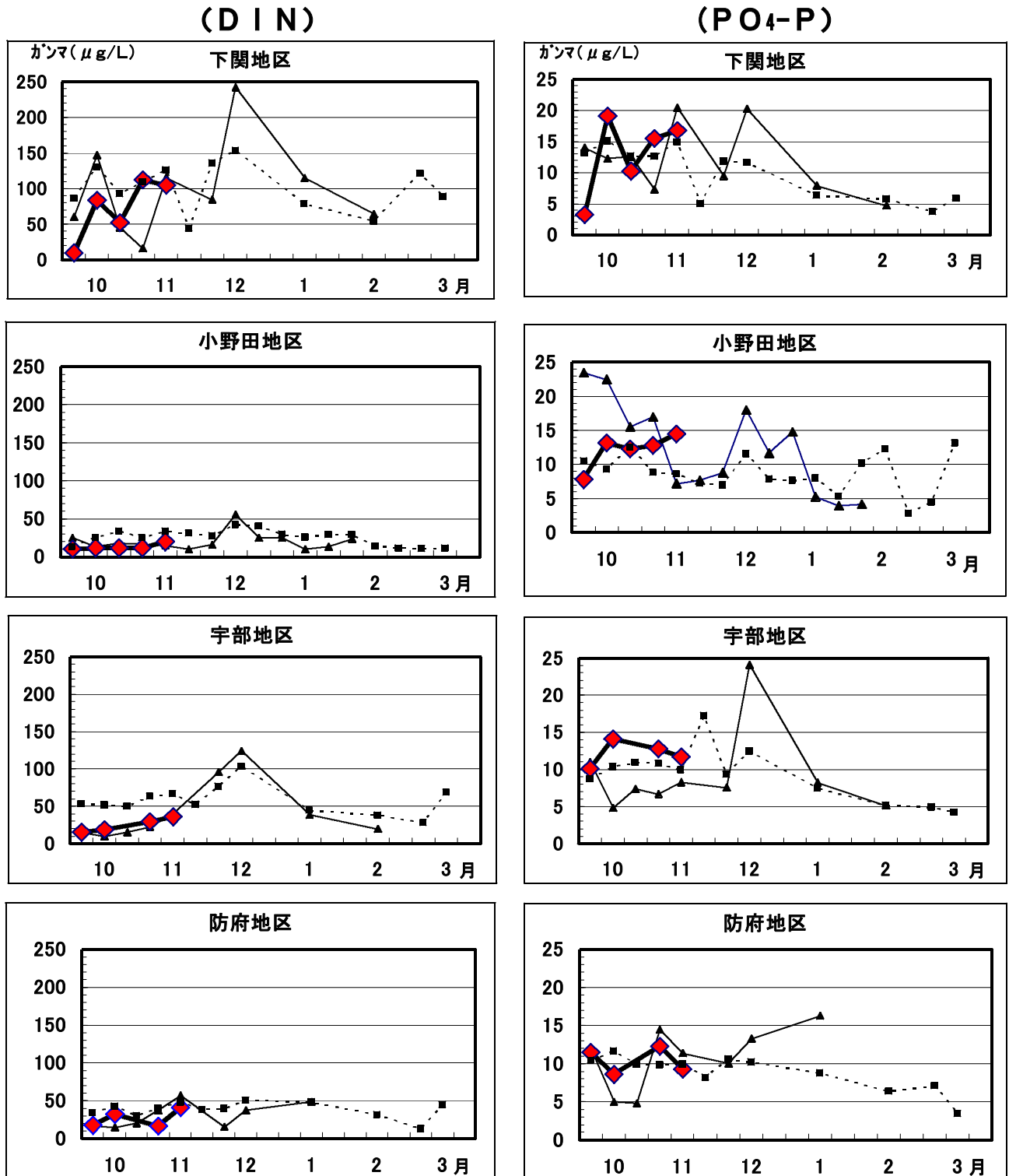
3 生産状況

高泊のタンチサイはまもなく3番刈りが開始される予定。葉体の色調、製品ともに良好。

4 注意事項!!

大潮に入り各地区で栄養塩の増加が見られます。一方で、リクモホーラ(珪藻)の付着が目立ち始めました。本種は昨年もこの時期に大量発生し、各地区でドタイタミの被害を引き起こしました。他の珪藻に比べ葉体への付着力が強く、日を増すにつれて落ちにくくなります。念入りの洗いと活性処理による早めの対応に心がけてください。

栄養塩調査結果(11月13日)



◆—20年度、▲—昨年度、■…10年平均 (※小野田地区分析:山陽小野田市環境調査センター)